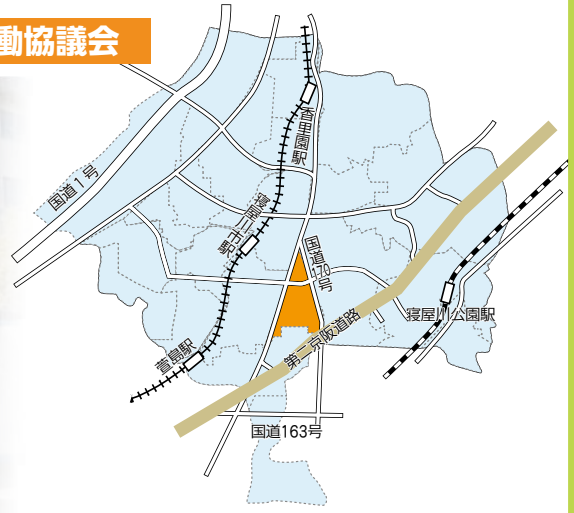


楠根校区地域協働協議会



くすね地域ふれあいの輪

「老若男女が参加し、高齢者と子どもたち、若者がふれあう場」をテーマに、いろいろな催しを実施しています。

子どもが楽しめる「ふわふわ遊具」を設置したり、パターゴルフを高齢者が子どもたちに教えたりしながら、一緒に楽しみました。

また、中学生以上を対象に、落語を聞いてもらい、昔ながらの娯楽を知ってもらうことで、高齢者とふれあうことができました。

小学校区ごとに一つある地域協働協議会では、住民同士や団体が協力・連携し、話し合いながら、行事や防災、福祉、緑化など地域の特色を生かした取り組みが行われています。地域協働協議会の取り組みなどをシリーズで紹介します。

☎市民活動振興室 (☎825・2120)



住民参加型地域づくりを目指して

楠根校区地域協働協議会  
会長 松田 巧一さん

楠根校区地域協働協議会は5町で形成されている小さな地域協ですが、小さいながらも5町が地域のために協力し合い、一丸となって「住民参加型の活気あふれるまち」を目指し、地域の特色を生かした各種事業や啓発活動などに取り組んでいます。

具体的な取り組みとして、地域パトロールを行ったり、地域協働協議会独自の防災用具を購入したりするなど、多種多様な側面から地域の安心安全確保に励んでいるところです。

楠根校区のモットーである「本当に心の通った温かい地域社会」を形成していくため、役員一同、日々努力しています。地域の皆さんも一人一人が自らの役割を自覚して、地域社会に貢献しています。

今後も、役員だけでなく地域住民が力を合わせて、明るく楽しい未来へと繋がる地域づくりを目指していきます。



防災訓練

安心安全部会では、もしものときに備えて、防災訓練を行っています。令和2年度以降はコロナ禍のため、実施できていませんが、防災関係の資機材の点検整理などは役員で実施しています。



こんなことにも取り組んでいます



地域一斉清掃

環境部会では、地域の環境美化活動として、清掃活動を実施しています。

清掃活動とおして、地域の交流を図ることを目的の一つとしています。

